

倉田コミュニティハウス通信

2012年9月号 NO. 70

〒244-0816 戸塚区上倉田町 1865-4 Tel/fax 045-866-1800



倉田コミュニティハウス6周年文化祭



平成 24 年 10 月 27 日（土）（詳細はお問い合わせ下さい。）

作品展 & 活動報告掲示展	午後 0 時～午後 5 時 力作をご覧下さい。
そば処 コミハ庵 （廻恋倶楽部出店）	午後 0 時～午後 2 時 手打ちもりそば一人前 300 円です。前売り券を 10 月 3 日（水）10 時より販売します。先着 60 名様限定です。お早目にご購入下さい。

平成 24 年 10 月 28 日（日）（詳細はお問い合わせ下さい。）

作品展 & 活動報告掲示展	午前 10 時～午後 3 時 力作をご覧下さい。
音楽 発表会	第 1 部：午前 10 時～午後 0 時 午後 0 時からエントランスにてスペシャルコンサート開催します。 第 2 部：午後 1 時 30 分～午後 3 時 出演者数によって時間の変更があります。お問い合わせ下さい。
焼きたて パン屋さん	パン工房アンジュさん & 共働舎さん 焼きたてのパンや焼き菓子などを販売いたします。
喫茶室	午前 10 時～午後 3 時 30 分（無料です。） コーヒー、紅茶がいつでもお楽しみいただけます。 先着 50 名の方にはスペシャルコーヒーを提供いたします。

9月の予定表詳しくはお問い合わせ下さい。

日			
1(土)	抽選会	午前 10時から 2012年 10月分の抽選会です。	
1・8・ 15・22 29(土)	3時になったら ラジオ体操プラスお茶	0歳～高齢者 どなたでもどうぞ	簡単な体操をして、その後 お茶会です。参加費 100円です。
4(火)	1・2・3クラブ& フリースペース	1歳～未就園児向け の子育て支援です。	申し込みは終了いたしました。 午後 0時から 1時までは フリースペースになります。
8(土)	コーヒー研究会		申し込みは終了しました。
14・28 (金)	フルーツ講座		申し込みは終了しました。
15(土)	女性のためのそば打ち体験講座		ご希望の方はお問い合わせください。
18(火) 19(水)	0歳児クラブ	0歳児向けの 子育て支援です。	ご希望の方はお問い合わせください。
18(火)	フリースペース	親子の遊びスペース	午前 11時から午後 0時まで
19(水)	ぴよぴよクラブ	0～1歳半向け 子育て支援事業 上倉田社協共催事業	午前 10時から午後 0時まで 定員 30組。人数によってはお断りする こともあります。活動費 50円です。
21(金)	サロン上倉田	高齢者・幼児向けサロン 上倉田社協共催事業	お年寄りも大人も子供も 楽しいひと時をお過ごしください。 午前 10時から午後 2時まで
24(月)	休館日	全館点検のためお休みいたします。	
26(水)	上倉田社協食事会	高齢者向け会食会 上倉田社協共催事業	おいしいお食事を食べて、 ゆっくりお過ごしください。 午前 11時半から午後 2時まで
28(金)	ハートぽっぽクラブ	1歳半～2歳半向け 子育て支援事業 上倉田社協共催事業	午前 10時から午後 0時 30分まで 定員 30組。人数によってはお断りする こともあります。活動費 100円です。
30(日)	気軽にコンサート vol 20 朗読と音楽 葉っぱのフレティ いのちの旅		午後 1時 30分開場、2時間開演 定員 60名です。 詳細はお問い合わせください。

～笑顔は宝物～

私は赤ちゃん大好き人間なんです。

赤ちゃんがキラいななんて人はいないと思いますが…。

私が今こうして赤ちゃんにかかわって仕事をしているのは、小学生の時、泣いている赤ちゃんを見かけ、あやすと“ニコッ”

と満面の笑顔になってくれた時の感動がいまだに忘れられない思い出としてあるからです。

赤ちゃんにニコッと微笑まれると、たとえ苦虫をつぶしたように気難しい顔をした人でも、きっとニコッと微笑み返す事でしょう。

赤ちゃんの笑顔にはそんな魔力があるように思えます。

そんな不思議な魔力を持った子供がコミュニティハウスにはいっぱいのような気がします。

きっと、親子でコミュニティハウスに来て、リラックスできるからでしょうね。

お母さんがゆったりした幸せな気持ちであれば、赤ちゃんもきっと幸せでいられる事でしょう。



子供の笑顔は自然に出るものかもしれませんが、大人は少し頑張って笑顔を作らなければいけない事もあるでしょう。皆さん一度、鏡の前でニコッと笑って下さい。(けっして気持ち悪いなんて思わないで…) きっとご自分の幸せな顔が見られるでしょう。《 赤ちゃん大好きパーバ 》



スタッフのひと一言

昨夜は亀山で泊まり、朝1番の電車で庄野宿（鈴鹿市）のある加佐登駅に向う。いつもは朝寝坊の小生だが、旅に出た時は不思議と早起きができる。

早朝のためか、人っ子一人見えない庄野宿を抜け、次の亀山宿（亀山市）に向う。亀山宿は亀山城の城下町。いそいそと亀山城跡散策に向ったが、残っているのはお堀と石垣、多門櫓のみ。それでも楽しまねばと櫓の傍らで遅いおにぎりの朝食。

連子格子の商家が並ぶ亀山宿をでて暫く行くと、現存の一里塚（野村一里塚）がある。高さ3mほどの塚に、棕がデンとそびえている。樹齢400年というから、芽を出したのは関が原の戦いの頃かな。

次の宿場は関宿（亀山市）。ここは国の重要伝統的建造物群保存地区。旧東海道で重伝建地区に指定されているのは、ここ関宿のみ。宿場の入り口にあたる伊勢道との追分から宿場街。中心部に進むに連れて、道の両側に並ぶ家屋は古くなる。殆どが平屋で連子格子も黒ずんでいる。二階屋は商家。一階は連子格子だが、二階の窓はこれまで目に付かなかった漆喰の虫籠窓（むしこまど）。近畿圏に入ったのだと感慨深い。驚いたことには街道沿いには電柱、電線がない。とはいえ、エアコンの屋外器が目に入り、何故かほっとする。

ガイドブックによるとこの地区の約7割にあたる223の建物が伝統的建築物指定だそうだからすごい。行基の開創といわれる地藏堂（重要文化財）もある。約1.8km、たった35分の宿場歩きだったが、十分に江戸期を堪能した。